



国土交通省道路局長 様

多 建 第 109 号
平成 19 年 5 月 2 日

多可町長 戸田善規



中期的な計画の作成にあたっての意見提出について (回答)

記

1. 今後の道路政策や道路の整備・管理について

1) 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ・ 地域の幹線道路の整備促進及び接続する生活道路の整備促進
- ・ 市町村の合併を支援する道路整備促進
- ・ 通勤、通院などの日常の暮らしを支える生活幹線道路の整備促進
- ・ 幹線道路と生活道路における交通事故対策の推進、通学路の歩道等の整備促進
- ・ 少子高齢化・人口減少により、地域社会を支えるため、医療、買い物等のサービスを広域的に共有できる連携・交流基盤整備促進
- ・ 大雨、大雪や地震、重大事故などへの備えるため、避難路の整備や橋の補強
- ・ 高次医療施設への広域的なアクセス道路整備促進
- ・ 景観、自然、歴史、文化など地域資源や個性を活かした多様で質の高い風景を連絡する道路整備促進

2) 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ・ 個別事業のスピードアップを図り、スケジュール管理を徹底する
- ・ 事業の開始前や途中段階で必要性をチェックするなど事業ごとの評価を徹底する
- ・ 事業実施にあたり、早い段階から国民の考えや意見が十分に反映されるような取り組みをさらに行う
- ・ 道路の建設や管理にかかるコストを減らす努力をする
- ・ 現在ある道路をもっと有効に活用する
- ・ 入札契約の適正化など事業の透明性を確保する

3) その他、道路政策や道路整備・管理全般に関すること

道路は当町にとって重要なインフラ整備です。

鉄軌道のない多可町にとって、道路整備は町の発展にとって重要な要因です。

道路整備効果は、車の移動だけでなく、人、物、文化、歴史の交流につながります。さらに災害時には避難道路として、又緊急車両、救援物資搬入に重要な役割を果します。

財政力の乏しい地方の町にとって、いわゆる費用対効果のみで道路整備の是非を判断されていくことに矛盾を感じております。それぞれの地方の実状を判断して道路整備を進めていただきたい。

多可町の道路の現状は、西に播但連絡道路、東に西脇市を縦断している国道 175 号線の間にあります。播但連絡道路は南の福崎で中国自動車道と連絡し、北で北近畿豊岡自動車道の和田山 I C に連絡しております。又、国道 175 号線は南で中国自動車道の滝野社 I C で連絡し、北で近畿豊岡自動車道氷上 I C に連絡しています。さらに舞鶴若狭自動車道の春日 J C T で福知山市を経由して京都府に連絡しています。

多可町内の道路は地形的に見ると、町を縦断する国道 427 号線と国道 175 号線を連絡する道路整備が特に重要であります。北部で県道丹波加美線が整備中であり、南部での国道 427 号線と国道 175 号線の寺内ランプへの道路整備が急がれます。